

【にんげん部門（高校生の部）・PHP エッセイ賞】

私が大切にしていること

私立伊奈西高等学校 2年 木下 千尋

私は、小さい時からピアノを習っていたので、ピアノの演奏には自信がありました。音楽が好きだったので、気に入った曲を見つけると、その曲のピアノ譜面を見つけて練習できるのが、楽しみでした。家族や友人に演奏を褒めてもらえるのが嬉しくて、そのことが練習のモチベーションになっていました。

でも、小学校高学年に上がった年の、ピアノのコンサートでは、自分よりも年が小さいにも関わらず、難しい曲を弾きこなしている人が数人いました。尊敬の気持ちもある半面少し戸惑いのような気持ちもありました。

そして、段々と自分の演奏と周りの人の演奏を比べるようになりました。もっと上手に弾けるようにならないと、もっときれいな演奏にしないと、友達や家族に褒めてもらえなくなってしまう。そんな焦りを覚え始め、それまではただ純粋に楽しんでいたピアノの練習も、うまくいかないとイライラしたり、上手な演奏をする人を見ると、ねたましくなったりすることが多くなりました。いつまでも上達しない自分のことが、嫌になることもありました。

そんなとき、ふと昔の自分の演奏が聞きたくなり、コンサートの時とったビデオを見てみることにしました。すると、昔の自分の演奏と比べて今の自分の演奏はしっかり成長していることが分かりました。そして、私は今まで自分の演奏ではなく他の人の演奏ばかりを見ていたんだと思いました。昔の自分と比べて今の自分は成長している。なんだか当たり前のことのように思っていたけれど、一番大切にすべきことなんだなと思うようになりました。

そのことがあってから、他の人と比べるのではなく、昨日の自分よりも上達できるようにがんばろうと思うようになりました。そして、このことはピアノの演奏に限らず、いつも私が日常で大切にしていることです。